

マーケティング・サイエンスにおけるレポートの形式について  
v01( April 12, 2001 )

1 2 3 4 5 6 7  
1234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890

レポートの頭部の形式

クラス内番号： No.\*\*

提出年月日： \*\*\*\*年(平成\*\*年)\*\*月\*\*日

科目名： マーケティング・サイエンス

レポート番号： No.\*\*

学部学科： \*\*学部\*\*学科， 学生番号： \*\*\*\*\*, 氏名： \*\*\*\*

出題年月日： \*\*\*\*年(平成\*\*年)\*\*月\*\*日

レポート作成上の注意

1. 上記通りの頭部を必ず付けること。
2. A4の大きさとすること。
3. Word，一太郎、あるいはWordperfectなどを使用すること。  
なお、1行35文字、50行、フォントサイズを10.5、そして左側の余白を30ミリとする。
4. レポートは原則として返却しない。コピーを取っておくこと。
5. ポイント・システムを使用すること(例： 1. 1.1 1.1.1)。
6. 図および表の番号は、下に書くこと。
7. 参考文献は最後のページにまとめて記載すること。著者名のアルファベット順とし、番号は[ ]で囲むこと。  
(例： [10] Kotler, P.(1997).  
Marketing Management, Ninth Edition,  
Prentice-Hall)。
8. 引用は、著者名[発行年， ページ]の様に書くこと  
(例： Kotler[1997, p.2]; Kotler[1997, pp.2-10])。
9. 注は、(注： - - - - - )の様に書くこと。